



よしだ・さおり  
2011年東京医科歯科大学歯学部口腔保健学科口腔保健衛生学専攻卒業。歯科衛生士、社会福祉士取得。同年より東京都立墨東病院看護部(歯科口腔外科)に所属(東京都職員)。2015年より東京医科歯科大学で非常勤講師を務める。

## 卒業生の今 活躍する医科歯科人

# 診療科の枠を超えて 口腔ケアの重要性伝える

東京都立墨東病院  
看護部(歯科口腔外科)  
**吉田沙織氏**  
Saori Yoshida

都立墨東病院の歯科口腔外科に勤務する歯科衛生士の吉田沙織さんは、外来での口腔ケアや診療補助に加え、病棟の入院患者の口腔ケアも行う。働き始めて4年目。慌ただしい毎日だが、やりがいを感じていると微笑む。

「学生時代の院外実習で有病者口腔ケアに関わった経験から、総合病院の口腔外科を志望していました。墨東病院では看護師から入院患者さんへの口腔ケアについても相談されることも多くあります」

手術前後や、抗がん剤、放射線治療といった周術期の口腔ケアにも力を注ぐ。最近では、血液内科や人工呼吸ケアチームの勉強会で、主に看護師に対して口腔ケアのレクチャーを行っている。このように他科との連携を進めた結果、病棟での口腔ケアは倍以上に増えた。

「はじめの頃は知識も技術も不足していましたし、各科に対してどうやって口腔ケアの大切さを伝えればいいのか分からず苦労しました。しかし、仕事を通じて知り合っ



た病棟の看護師さん一人ひとりと話すことで、他科にも口腔ケアが広まりました。今後は、さらに多くの診療科で口腔ケアへの意識を高めていきたいです」

病棟では、吉田さんが病室に来るのを楽しみにしてくれていた末期白血病の患者さんとの思い出など、忘れがたい出来事も数多い。

「学生時代、入院中だった祖父に口腔ケアをしてあげたいと思っていたのですが、何もできないまま祖父は亡くなってしまいました。そんな思いもあるのですが、今こうして仕事ができていることに感謝しています」

これまでの実績を認められ、専門書の執筆や、口腔ケア学会で発表する機会も与えられるようになった。そういった活動を通して、「同じような志を持った歯科衛生士が一人でも増え、結果として患者さんに還元されれば」と吉田さんは話す。春からは母校の非常勤講師として後輩の育成にあたるなど、口腔ケアの啓蒙活動にも力を注いでいく。

**東京都立墨東病院** 東京都墨田区江東橋4丁目23番15号 03-3633-6151

診療科目：内科、総合診療科、循環器科、神経科、小児科、外科、胸部心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、周産期センター・新生児科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、リウマチ膠原病科、診療放射線科、歯科口腔外科、感染症科、救命救急センター、救急診療科、麻酔科、輸血科、内視鏡科

病床数：一般726床、精神36床、感染症10床(合計772床)

地域の中核病院として救急医療センター的機能を担うほか、感染症やリウマチ膠原病などの難病治療にも注力。

